

## 第13回天気予報研究会の開催と講演募集のお知らせ

第13回天気予報研究会を下記の要領で開催します。

**日時：**2016年2月19日（金）13時30分～17時30分

**場所：**気象庁講堂（予定）

**要旨：**気象庁は2014年8月から高解像度降水ノウキャストの提供を開始しました。この情報は250 m 解像度で30分先までを5分毎に提供するものです。この情報の作成には新しいレーダー観測（XRAIN）も活用される等観測からデータ処理まで新しく様々な技術開発がなされました。さらに、レーダー観測技術においてはフェーズドアレイ・レーダー等、さらなる技術開発が進められています。

一方、新しい気象衛星ひまわり8号には、日本付近を常時2.5分毎に観測する高頻度観測の機能が装備され、ノウキャストへの活用が期待されます。

このような情勢の下で、今年度の研究会では、ノウキャストに焦点を当てて、観測から予報を作る技

術の現状と今後の発展やそのような情報の利活用の現状等について、広く議論します。

関係各分野からの講演を広く募集します。

### 講演申し込み要領：

応募締め切り：2015年10月30日（金）

講演者氏名，所属，題目，要旨（400字以内）

連絡先（電話，住所，E-mail アドレス）を添えてお申し込みください。

### 申し込み・問い合わせ先：

下山紀夫

E-mail：n-shimoyama@nifty.com

主催：天気予報研究連絡会

運営委員：伊藤みゆき，黒良龍太，下山紀夫（代表），  
田中恵信，登内道彦，平松信昭，吉野勝美